

ツユの晴れ間

深紅の優勝旗は西小へ

町内小学校野球大会は、ツユの晴れ間をぬって六月十三・十四の両

日鷹巣野球場で行われました。

各校とも実力伯仲で、手に汗にぎる熱戦が展開され、強い陽の光に

にくわえ観衆の声援と拍手で球場はわきかえりました。

決勝では、二ホーマを放った西小学校が深紅の優勝旗を手中におさめ、胸をはってダイヤモンドを一周しました。



人口と世帯数

(住民基本台帳による)

5月31日現在	(前月比)
総人口 25,445人	(23人減)
男 12,432人	(18人減)
女 13,013人	(5人減)
世帯数 7,179世帯	(8世帯減)

六月定例町議会

出川町長行政報告



豊作の願いを込めて補植も念入りに。

五十六年六月定例議会は、六月二十二日から七月一日まで十日間の会期で開かれております。

議会は、六月二十二日に町長の行政報告と提出議案に対する大綱質疑が行われたあと、各常任委員会に付託。二十三日は休会、二十四、二十五の両日に一般質問、二十六日から各常任委員会が開かれており、七月一日に本会議を開いて閉会することになっています。

六月定例町議会で、出川町長が報告した行政報告の要旨は次のとおりです。(なお、決定した議案については七月十五日付け広報で報告します)

転作は五一haの見込み

今年の田植えは、始期(五%)が十六日、盛期(五〇%)が二十一日、終期(九五%)が二十五日と、平年よりやや遅れたが、五月中の最高気温が平年より低い日が二十二日もあるという異常低温続きで、活着が遅れ、初期生育が停滞し一部には枯死するものも出ております。

秋田地方気象台発表の三カ月天候予報、および六月一日発表の一月予報によれば、梅雨入りは平年より早く、盛夏期は暑い日もありますが長続きせず、気温はやや低めの見込みであり、局地的な大雨や長雨が予想されるなど、変動の大きい気象が見込まれており、今後の農作物栽培管理に十分注意と警戒を促し、関係機関、団体と連携を密にし対応してまいります。

第二期水田利用再編対策は、四月十六日付で正式配分を完了し、現在転作実施計画書を集計中ですが、目標面積四百九十六haに対し、一〇三%にあたる五百一十一haの見込みであります。

計画転作は、八十四集落中三十九集落で四六%が実施予定であり、第二期より新設された団地化加算は、百四haが予定されております。

沢口の向前三田地区九・八haおよび上金堀地区四haを転作条件整備事業として実施し、計画加算および団地化加算の適用地区ともなっております。

産米限度数量

一八七九七九俵

本年産米の政府事前売渡申し込み限度数量十八万七千九百七十九俵は、転作の実施状況とあわせ、六月二十日付で各農業者に配分通知をしました。

団体営草地開発整備事業としては、栄地区摩当ビワグセhaを計画しており、県との協議も終了したので、今回の補正予算に計上しておりますので、正式認定なりしだい発注する予定であります。

陣場岱地区農免農業事業は、第一期分として四十九年着工した延長千三百五拾の舗装工事と、第三期分として五十三年着工の延長百三十二拾の路体および舗装工事が残されておりましたが、いずれも本年度中に完了の予定であり、五十六年度をもって総延長六千九百五拾の全線が完工いたします。

ます。

大向・金沢間の農道
今年度中に全舗装

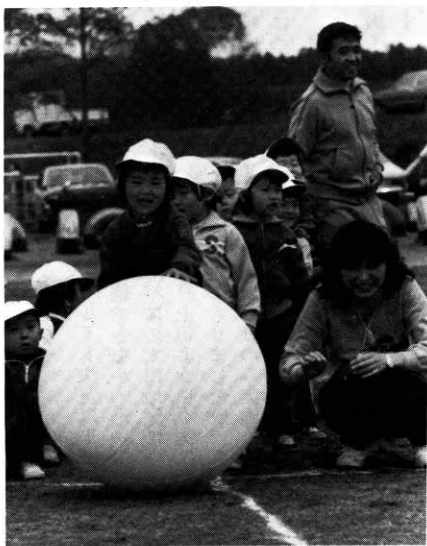
基幹農道事業(大向・金沢間)の当町分九十五拾と、合川町分三百九十六拾の残工事も施工され、本年度で総延長三千九百二十七拾が完了します。

団体営農道整備事業については、石の巻地区延長千四百四十拾の内、四百三十拾の路体工事を完了し、本年度は一部の用地買収と約五百五十拾の路体工事を予定しております。

また小糠沢地区は、延長千二百四十五拾の内百三十二拾の路体工事が施工済みで、本年度は残延長の用地買収と約二百拾の工事を予定しております。

五十六年度新規農道整備事業は、開拓地整備事業として横瀬および佐助倍地区二千三百八十四拾(幅員五拾)と、団体営整備事業として彦四郎沢地区九百七十五拾(幅員五拾)が着工されますが、本年度分としては用地買収と約二百拾の工事を予定しております。

災害復旧事業については、五十四、五十五年災合計四百二十五所の内、五十六年四月に発注した三十六カ所を含め



て、三百七十五カ所が完工しており、残りの五十カ所中二十七カ所が廃工、二十三カ所が九月以降の発注を予定しております。

林道開設事業については、広域基幹林道大摩当線が延長千七百十一メートルを事業費九千八百二十五万円で、峰越連絡林道奥見内線は延長千四百メートルを事業費六千八百九十八万円で、それぞれ工事施工中であります。

造林事業では、枝打ちを行った町有林、彦十郎谷地八ha、徳石工門谷地十三ha、堤沢二十六ha、合計四十七haに肥料散布を終了し、現在栗植栽地の整地につとめております。

林業構造改善事業では、沢口林業センター建設地の整地を事業費五百万円で施行中であり、完了後直ちに工事発注の予定であります。

本年度の保育所入園児は、町立三施設で百六十一名、私立四施設で三百六十名となりました。保育料についても前年度と同様に、二人以上の園児をもつ保護者および五歳児をもつ保護者に対し、軽減措置をとっております。

また、北秋田福祉事務所管内の保育園の公開保育研究を東保育園で実施することになり、研究課題を設定しながら活動に入っております。

春の交通安全運転は、四月六日から十五日まで全国いっせいに行われました。

保育所入園児 全町で五二一名

本年度の保育所入園児は、町立三施設で百六十一名、私立四施設で三百六十名となりました。保育料についても前年度と同様に、二人以上の園児をもつ保護者および五歳児をもつ保護者に対し、軽減措置をとっております。

昨年度の出稼 者は六一七名

昭和五十五年度における家内労働者（内職者）の実績は、相談九十九件、登録九十二件、あっせん六十二件、調査十一件、合計二百六十四件となっております。就労者を業種別にみると縫製二百二十八名、電気百三十三名、刷毛百五十名、ニット十名、刺しゅう十五名、その他十五名、合計五百五十一名となっております。

県産建具の製作技術とデザインの向上を図るため、「第十二回秋田県建具展」が五月九日から三日間当町において開催され、高度の職人技をかけたおよそ百点の作品展示に、

当町においては、初日の六日に関係機関、団体の合同査閲のあと、交通量の多い三カ所に分かれて街頭指導と交通安全を呼びかけるとともに、十二日には第二回交通安全仮装行列を行い、交通安全協会、高校、事業所等、十一団体二百五十名余りの参加を得て、町内パレードをしながら、町民一体となって交通安全意識の浸透と事故防止を訴えました。

国民年金については、昨年の冷害による農業所得の落ち込み、長びく経済不況等で心配された保険料収納率が、被保険者に対する制度の普及徹底、関係機関、団体の積極的な協力により、最終で九八・二％（全県九八・三％）となり、前年度を一・七％上回ることでできました。

河川クリーンアップ 一二〇〇名参加

本年度も生活環境美化運動の一つとして、去る四月二十九日、六河川を中心に早朝のクリーンアップを実施し、町民千二百余名のほか、建設省、県土木事務所の積極的な協力を得て、約五百五十名のごみを処理しました。

旭町墓地移転については、昨年度中に百五十一基の移転を完了し、本年度も残り四十七基の内四十三基は、お盆前までに移転を終える予定であり、四基については引き続き交渉中であります。

昭和五十五年度の出稼状況は、前年度より六十名程度減少し六百十七名と推定され、このうち互助会加入者は五百三十二名（八六・二％）で、昨年度に比し百五名（一九・七％）の増となっております。

公共施設の 災害復旧工事発注

建設関係では、五十六年度に入ってから発注した工事は、三十四件で九千三十三万四千円（予算対比一四四％）となっております。

本年度は、例年であれば秋の収穫後に発注するケースの多かった災害復旧工事を早目に発注しました。したがって一般建設事業については、調査、測量等を終えている前年度からの継続工事を主に発注しております。

新規の工事については、現在の発注箇所が一段落した後を実施する予定であります。

既発注の一般建設事業の内容は、道路維持が三件で九十三万三千円、道路改良は四件で三千四百四十七万円、舗装新設は二件で千七百八十八万八千円、橋梁維持は一件で百四十五万円、また今年度建替予定の公営住宅解体工事一件八十八万円で総数十一件五千二百六十二万二千円です。

今後の主な発注箇所は、坊沢、前山線の道路改良、学校通り線の排水改良、七日市松沢線および中央公園園路の舗装新設等でありま。

なお、公営住宅新設工事は、本定例会期中に発注する予定であります。

公共土木施設の災害復旧工事は、三十四カ所三千七百七十一万円を発注しています。年災別にみると五十四年災が十四カ所で千七百五十四万三千円、五十五年災が十カ所二千六十七万七千円となっております。五十四年災については、このあと十一カ所査定を受けてから今年度中に復旧を完了する予定であります。

住居表示事業については、現地調査や、これに基づく戸番の附定等を終り、現在戸票の製造、新旧の対照図、台帳

県内外から約五千名の参観者がありました。

なお、入賞二十八点のうち当町からは七点の入賞となりました。

鷹巣町中小企業振興資金制度の昭和五十五年度の利用状況は、九十八件の二億二千三百六十四万円で、昨年度に比し十三件、四千五百八十九万円の増となっております。

昭和五十五年度の湯の岱温泉湯治場の利用状況は、営業日数三百四十三日、延人員五万三千五百六十三名で、一日平均百五十六名となっております。

作成等の段階であり、関係各課と連絡をとりながら実施作業をすすめております。

一〇五号バイパスは 太田で測量同意

ルート決定以来、測量を実施できなかった一〇五号バイパスの太田地区について、五月上旬ようやく関係者の同意が得られ、県では直ちに測量に入りましたが、ちょうど田植時期にあたりましたので宅地部分のみ実施し、田の部分については多少のびる模様であります。

また、建設省では綴子川提防のカサ上げ工事を計画しておりましたが、本年度より工事に着手し、現在奥羽本線と綴子川の交差点から左岸下流を約三百メートル実施中であります。

綴子簡易水道 まもなく完成

上水道事業については、十五年度決算において九百二十七万九千七百九十五円の純利益を上げることができ、末

処分利益剰余金として九百六十四万九千九百九十三円の決算状況となっております。

また加入状況としては、今年度目標計画件数二千六百七十件に対し、五月末現在で二千五百八十六件の実績となり、計画に対する普及率は、九六・八％であります。

綴子簡易水道事業においては、五十五年度から二カ年継続で改良工事をすすめておりますが、年次割により今年度は管工事のみとなり、六月末を以ってほぼ完了となる見込みであります。

なお、各戸給水装置工事については六月末までに八〇％の進捗率になるよう計画し、七月上旬で全地区の切替給水ができるよう努めております。

坊沢簡易水道事業の五月末日現在の加入は三百三十二件となっており、一件当たり平均使用量は九立方メートルで、前年同月に対し二立方メートル増と需用量が伸びております。

七座簡易水道事業においても、三百四十五件の加入となっており、平均使用量は七立方メートルで前年同月比一立方メートルの需用量となっております。

簡易水道施設整備については、昭和六十年年度までに普及率九三％を目標にしており、五十七年度は摩当地区を予定し県に要望しており、水源調査等の経費を補正予算に計上しております。

計画の概要は、計画給水人口五百人、一日最大給水量百二十五立方メートルとし、三分の一補助を期待しております。



発足以来四年目を迎えた北幼稚園には七十八人、二年目の西幼稚園には八十九人、計百六十七人の園児が入園しております。

去る九日、当町では、はじめての県教育委員会主催の「教育懇談会」が開催され、学校教育と社会教育の懸案事項である「心身ともにたくましく健全な児童生徒を育てるために」「魅力ある住みよい地域づくりをするための地域連帯感はどう高めていくか」をテーマに、県教委首脳部と町教育委員会関係者および町民より選出された三十人が出席して意見交換をしました。

五月十日から、勤労者体育センター（プール）をオープンしましたが、五月末までの利用延人数は三千六百七十七人となっております。

四週一回交替 半休制を試行

九日より施行され新年度より実施中であり、県においても昨年度より実施、また県内の市町村でも県の指導もあり、ほとんど試行に入っているのが、当町でも住民サービスが低下しない、増員を伴わない、経費が増えない、という三原則の範囲内で可能な場合のみ実施できることとし、去る五月九日より試行に入りました。

本年度の町民税、固定資産税、軽自動車税に関する課税事務も概ね完了しましたが、町民税は納税義務者が九千九百二十一人、調定額は三億八千六百六十九万三千円で前年度比一一・四・〇％。固定資産税は納税義務者が八千四百五十八人、調定額は四億七千七百六十六万六千円で前年度比一〇・九・〇％。軽自動車税は五千九百台、調定額は千七百七十五万五千円で前年度比一〇・三・七％となっております。

55年度一般会計決算 二億三千万円の繰越

五月末日をもって出納閉鎖し、決算事務の整理期間中ではありますが、その概要を報告します。

一般会計は、歳入総額四十九億三千九百九十一万六千円、歳出総額四十七億百七十八万八千円で、差引残高二億三千七百一十三万八千円となっております。

予算執行状況は、予算総額四十七億八千二百八十九万五千円に対し、収入済額は四十九億三千九百九十一万六千円で、一億四千九百二十万二千円の収入増となっております。

その主なるものは、町税千四百九十一万七千円、地方譲与税三千三十三万三千円、地方交付税七千五百七十六万四千円、使用料および手数料千七十七万二千円、諸収入千五百三十二万七千円等であります。

一方歳出では、予算総額四十七億八千二百八十九万五千円に対し、歳出総額は四十七億百七十八万八千円で、執行率は九八・二九％となっております。

また国保会計は、歳入九億八千八百五十二万三千円、歳出八億七千七百二十二万四千円で、差引き一億四百二十九万九千円の繰越金が生ずる見込みであります。

国家公務員の週休二日制（四週一回、交替半休制）については、法律の改正に伴う人事院規則の改正が、三月二十

投票日は7月17日

町農業委員会委員選挙

告示 = 7月10日

投票できる人

七月十九日で任期満了となる町農業委員会委員選挙は、七月十日に告示され、投票日は七月十七日です。

町農業委員の選挙は、町の農業の発展と、農家の向上を図るため、見識豊かな人を選ぶもので、候補者の人物、公約をよく検討して投票しましょう。

町農業委員会委員選挙は、公職選挙法に基づく選挙です。

この選挙は、選挙当日に次の要件を満たしている者でも、選挙人名簿に登録されていなければ選挙権を行使することはできません。

今回の選挙人名簿は、今年一月一日現在で調整し、三月三十一日で確定したものです。

◆選挙権を有するための必要要件

①町農業委員会の区域内に住所を有する者

②選挙人名簿確定の期日に満二十歳以上（昭和三十六年四月一日以前に出生した者）であること

③十年以上の農地を耕作している者、およびその者の配偶者または、同居の親族

ただし、耕作に従事する日数が一年を通じて、おおむね六十日に達しないと農業委員会が認めた者は除かれます。

また要件をそなえていても禁治産者、禁こ刑、公民権停止者など、公職選挙法による欠格者は選挙権

がありません。

選挙人名簿確定後に死亡や転出、農地を失った場合も、選挙の資格はありません。

不在者投票は

不在者投票は、投票日の七月十七日に仕事や用事のため、投票所に行つて投票できない人のために設けられているものです。

不在者投票は、選挙が告示される七月十日から投票日前日の七月十六日までの、午前八時三十分から午後五時までです。

不在者投票を行う方は、町選挙管理委員会に対して直接、または郵便で請求（指定病院に入院の方は病院長に請求）してください。

請求用紙は選挙管理委員会にあります。

ただし、無競争で当選が決定した時点で、該当選挙区の不在者投票は中止します。

投票入場券は

町選挙管理委員会では、この選挙の入場券をそれぞれの家庭に、七月十五日までに郵送します。

配付もれがありましたら、選挙管理委員会にご連絡ください。

ただし、無競争で当選が決定した選挙区の入場券は送付しません。

お問い合わせは

町農業委員会委員選挙事務執行

農業委員会委員選挙人登録者数と選挙区

(56,3・31、現)

選挙区と数	投票区	投票所	男	女	計
第一 (2)	鷹 巢	中央公民館	410	468	878
	摩 当	栄生活センター	219	239	458
	太 田	太 田 児 童 館	159	172	331
	計		788	879	1,667
第二 (2)	坊 山	坊 山 部 落 会 館	79	77	156
	沢 口	脇神生活センター	497	562	1,059
	川 口	川 口 部 落 会 館	156	169	325
	計		732	808	1,540
第三 (3)	綴 子	綴子集落センター	733	823	1,556
	糠 沢	糠 沢 部 落 会 館	328	354	682
	計		1,061	1,177	2,238
第四 (2)	七 日 市	七日市集落センター	453	489	942
	葛 黒	葛黒林業センター	129	131	260
	竜 森	三ノ渡 児 童 館	131	136	267
	計		713	756	1,469
第五 (3)	坊 沢	坊 沢 公 民 館	402	464	866
	緑ヶ丘	緑ヶ丘部落会館	142	162	304
	七 座	前 山 部 落 会 館	311	356	667
	黒 沢	黒沢生活センター	36	38	74
	計		891	1,020	1,911
合	計		4,185	4,640	8,825



のため、役場二階小会議室に事務局を設置します。

選挙についてのお問い合わせは、二局一一一番・内線二七一へ。

町 長 日 誌

6月1日〜6月18日

1・2日 東北六県新農業構造改善事業推進会議（秋田）

3日 山口県小郡町議会経済委員会視察

4日 町内道路視察

5日 町消費者の会

8・18日 北方圏（フィンランド、ノルウェー、デンマーク）研修視察

全国高校総合体育大会

女子バレーボール競技を開催

五十九年七月三十一日から五日間

若人の祭典、全国高校総合体育大会（インターハイ）が、昭和五十九年に秋田県で開催。
当町では、女子バレーボール競技が行われることになりました。

五十九年インターハイは、五十九年七月三十一日から八月九日までの十一日間となっています。

種目は、陸上競技、バスケットボール、相撲、山岳など二十三競技で、県内十七市町村と青森（庭球）、福島（飛込み）などで開催されます。

インターハイは、力、技、明朗な精神をモットーに、次代を担う青少年の健全育成と、体育、スポーツの発展を図るのがねらい。全国から予選を勝ちぬいた選手四万人前後が参加するとみられ、秋田県では初めての開催ですが、三十六年に行われた国民体育大会以上の規模となりそうです。

当町では、女子バレーボール競技が行われますが、経緯としては三十六年の秋田国体で同じくバレーボール競技を開催。歓迎、接待、応援、民宿で、こまやかな人情味

を發揮、「まごころ国体」の原動力となったこと。またその後、数々の全国大会、実業団リーグを開催。

選手の育成、強化にも熱心で、中学校、一般は全国大会数回出場。町民対象の大会、スポーツ教室を開くなど底辺の拡大を図り、バレーボールの町として定着していることから、今回の決定となったものです。

期日は、五十九年七月三十一日から八月四日まで五日間、鷹巣体育館を主会場に行われます。



参加人員は、全国から予選を勝ちぬいた千名前後。町では準備委員会を組織して、競技場、練習会場の施設整備、宿泊、輸送などの準備に万全を期すことになっています。

三年後に行われる。若人の祭典、インターハイを成功させ、全国から参加した高校生の輝かしい青春の思い出の一ページとなるためにも、町民の理解と声援をお願いします。

家庭婦人バレーボール大会開催

教育委員会では、婦人の体力つ

くりと親睦を深めるため、七月十二日午前八時半より鷹巣体育館において、第二十六回町内家庭婦人バレーボール大会を開催することになりました。

西小・大館北秋二区で優勝

第十回町内小学校野球大会は、このほど鷹巣野球場で行われました。

一の前日、合川町で行われた大館・北秋区予選に出場し決勝で前田小と対戦10-4で勝ちました。

参加した六校は、日頃、猛練習を積み重ねているだけあって、各校とも力が接近、いずれも好試合が展開されました。

試合の結果は次のとおりです。

決勝では西小のエース桜庭浩樹くんは緞子打戦を二点におさえ、打っては二点二ホームで投・打に大活躍し、優勝の源動力になりました。

（一回戦）
南小 2-3 西小
中央小 2-3 緞子小

緞子小も終始健闘しましたが、エース藤島光昭くんの不傷欠場が惜まれていました。

（準決勝）
東小 3-7 西小
緞子小 7-3 鷹巣小

優勝した西小は六月二十・二十

（決勝）
西小 20000000
20200000
4 2

〈拠出年金〉

給付の種類		現行額 ()は月額	改正額 ()は月額	備 考
老齢年金	5 年年金	271,200 (22,600)	292,400 (24,367)	
	10 年年金	318,600 (26,550)	343,500 (28,625)	
	25 年年金	504,000 (42,000)	543,300 (45,275)	
	40 年年金	806,400 (67,200)	869,300 (74,441)	
障害年金	1 級	627,000 (52,250)	675,900 (56,325)	
	2 級	501,600 (41,800)	540,700 (45,058)	
母子準 母子年金	母十子1 人のとき	681,600 (56,800)	720,700 (60,058)	母子加算 150,000円 含む
遺児年金	1 人 の と き	501,600 (41,800)	540,700 (45,058)	

今年も



年金額が引き上げられます

ことしも、国民年金法が改正され、老齢年金をはじめ各種の年金が引き上げられます。今回の改正は、物価スライドによる拠出年金の引き上げが中心です。

政府の見しでは、七〇年度とされていた全国消費者物価指数が、その後の総理府統計局の発表で七・八〇と確定、これにより拠出年金は七月から引き上げられます。

福祉年金は八月から引き上げられますが、今年から新たに老齢福祉年金は、二段階に

〈福祉年金〉

給付の種類		現行額 ()は月額	改正額 ()は月額
老齢福祉年金	明治44年4月1 日以前の出生者	270,000 (22,500)	288,000 (24,000) 276,000 (23,000)
障害福祉年金	1 級	405,600 (33,800)	432,000 (36,000)
	2 級	270,000 (22,500)	288,000 (24,000)
母子福祉年金	母十子1人のとき	351,600 (29,300)	374,400 (31,200)
所得による支給制限（一部略） について			
本人所得（2人世帯）			
老齢福祉年金		千円 2,164	千円 2,266
障害福祉年金		2,164	3,000
母子福祉年金		3,610	据 置

なります。

◆拠出年金
拠出年金の実施は七月分からで、それが支払われるのは、九月です。

◆福祉年金
福祉年金は八月分から実施され、それが支払われるのは、十二月（希望者は十一月）です。

保険料は忘れずに
免除もできます

四、五月分の国民年金の保険料は、もう納めましたか。

まもなく六、七月分の納付期日です。まだ納めていない方は、早速納めましょう。

保険料を納め忘れずと、万一事故があつたとき、障害年金や母子年金などが受けられないばかりか、将来、老齢年金さえ受けられないことがあります。

もし、納付困難と思われる方は七月二十五日までに、役場年金係へご相談下さい。収入等の内容によつて四月分から向う一年間保険料が免除されます。

保険料が免除されても、障害年金などは納めた人と同様の額が受けられますから、滞納のままにせず必ずご相談下さい。

国民年金の保険料に納め忘れありませんか。もう一度調べてみましょう。

税の窓

所得税第一期の納期は七月三十一日まで

七月は、所得税の予定納税第一期分を納税する月です。

予定納税第一期分の納税額は、前年の所得税額（予定納税基準額）の三分の一に当たる金額で、六月中旬に税務署から通知され、七月一日から七月三十一日までの間に納税することになります。

予定納税額は前年分の所得税額を基準に計算されていますが、本年六月三十日現在の状況で、本年分の所得や所得控除などを見積つて計算した税額が、次のような事情で税務署から通知された予定納税基準額より下回る場合は、七月十五日までに税務署へ予定納税額を減額する手続きができます。

▽廃業、休業、転業などで、前年分より所得が減少すると見込まれるとき

▽地震や風水害などの災害や盗難などで損害を受けたため、所得が減少すると見込まれるとき

：などです。

予定納税額の減額承認申請書の用紙は、税務署に用意してあります。なお、便利な納税の方法として、振替納税の制度がありますからぜひご利用ください。

おたずねください。大館税務署に

さなぶり運動会

—七座はグランドのコケラ落し—

『仮装大会』

『農民パワーで米価を勝ちとろう』



春から寸暇を惜んで進めてきた農作業も田植え、補植で一段落。田圃も緑深く色づきはじめ、豊作の願いに胸ふくらむ六月、各地区では農家の慰安をかねた「さなぶり運動会」が催されました。七日には七座、坊沢、栄で行われました。

待望の二百メートルトラックが完成。コケラ落しの運動会は「ゲートボールリレー」で老人クラブが大ハッスルしていました。坊沢は、競技終了後「減塩音頭」で成人病予防をよびかけ。栄もあけぼの町を加えた四地区対抗で、家族総出で楽しんでいました。ツユ入りして間もない十四日は



『ゲートボール』ナイススイング、まだまだ若いもんには負けないぞ



『どじょうつかみ』—思うようにいかずに悪戦苦闘

『デカバンリレー』—手を握ってはずかしくありません：勝たねば



体力づくりとふれ合い求めて

晴天に恵まれた



つな引き — おとうちゃんががんばって



輪ゴムリレー
これ以上接近しないでネ

汗はむ好天氣に恵まれ、綴子、沢口、七日市で行われました。
綴子は、伝統の「綱引き」で選手も応援する者も大奮闘。沢口は、夫婦仲よく「デカバンリレー」で健

闘。七日市は、仮装大会で世相反映の「米価要求」など、それぞれ趣向をこらした種目で、体力づくりと地域の「ふれあい」を深め合っていました。



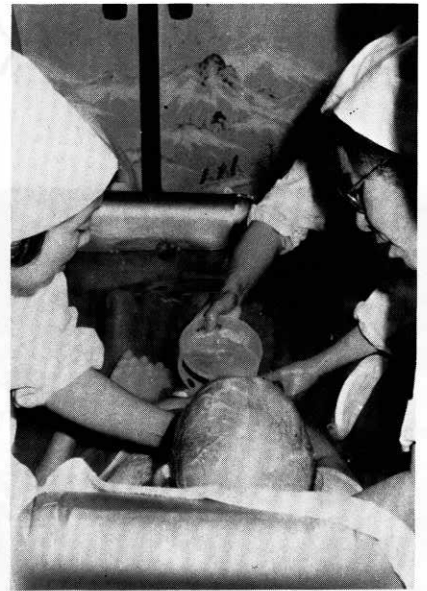
親子競争 — グランドの悪コンディションもなんのその、子どもよりおかあさんが大ハッスル

アメ食い競争 — せっかくの美人がだいなしです。



55年度社会福祉協議会

善意の寄付が三百六十三万円



(老人家庭奉仕員による在宅寝たきり老人の入浴)

経済的に恵まれない福祉を必要とする老人、心身障害者、低所得者、各施設入所者に対して次のような事業を実施しましたのでご報告いたします。

この基金にご協力くださいました町民各位に、深く感謝申しあげます。

今後ともご協力くださるようよろしくお願いいたします。

昭和五十五年度、社会福祉法人鷹巣町社会福祉協議会の収入、支出は次のとおりですので、報告いたします。

収入総額三千二十六万六千三百六十四円、支出総額二千七百四十三万三千四百四十五円で、差し引き

二百八十六万三千三百九十九円の剰余金、五十六年度へ繰越しになりました。

(収入の内訳)

- ▽会費八万七千円▽普通会員一人五百円の百六名分と、賛助会員一人二千円の十七名分
- ▽共同募金配分金四百九十一万二千八百七十二円▽共同募金配分金、在宅福祉サービス事業配分金、歳末募金額、県社協配分金
- ▽補助金五百九十二万八千八百二十円▽町補助金五百七十六万円、県社協補助金十六万八千二百二十円
- ▽委託金二千二百二十三万五千四百九十五円▽家庭奉仕員・在宅相談員・児童館職員の委託料で、国、県、町が各三分の一を負担
- ▽寄付金三百六十三万七千四百六

十四円▽香典返し三百三十二万八千円、一般寄付金五十万九千四百六十四円

▽財産収入十四万二千元▽基本財産利子

▽繰入金六千五百五十六円▽心配ごと相談所、世更資金繰入金

▽繰越金二百七十六万八千八百八十四円

▽諸収入五十五万五千三百七十三円▽預金利子四十四万四千九百四十七円、共同募金事務費その他十一万四千二百六十六円

(支出の内訳)

- ▽会議費二十四万三千三百二十円▽理事、評議員の手当、役員旅費および会議贈
- ▽職員費七百一十一万八千四百五十七円
- ▽事務費六十六万五千七百六十八円
- ▽事業費五百七十三万八千五百五十九円▽地域福祉活動推進費は福祉の町づくり、在宅福祉、ボランティア育成、旅行困窮者、長期入院患者見舞、役員研修、大会参加などで二百四十三万三千五百五十九円、福祉振興費は母子、老人、身障、心身障害、日赤、赤十字、特殊学級、遺族などの育成費で六十九万六千円、歳末援護費は各施設、生活保護世帯、低所得者、重度心身障害者、一人暮らし、寝たきり老人などの配分金で二百六十九万九千五百五十円
- ▽委託事業費三千三百三十三万七千五百五十九円▽家庭奉仕員給与費は五百五十五万六千六百七十六円、保育園給食助手給与費は三百三十三万二千四百四十四円、児童館職員

給与費は需用費、族費を含めて四百四十四万九千八百八十五円

▽諸支出金五十万八千六百二十円

▽退職負担金、郡社教負担金、心配ごと相談所会計へ繰出金、民協会計へ繰出金など

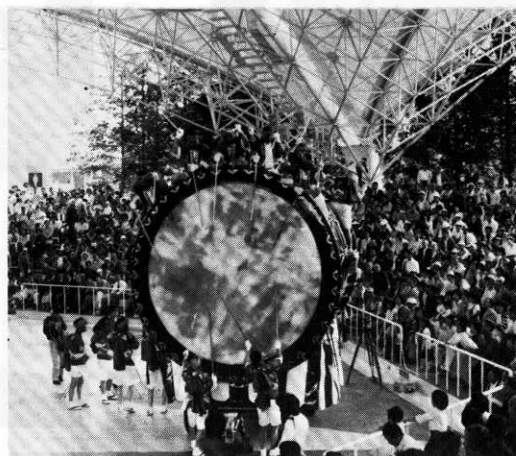
…以上が、昭和五十五年度社会福祉協議会の収入と支出の概要です。

なお、五十五年度に心配ごと相談所によせられた相談件数は、百二件です。

最も多いのは、離婚相談と出稼相談で各二十五件(各二四・五%)、次いで家族関係と苦情相談も同数で十一件(各一〇・八%)、以下健康医療、生計、職業、生業、住宅、財産の順となっています。

綴子大太鼓

ポートピア'81で競演



綴子上町大太鼓保存会(高橋七郎会長ほか二十五名)は、神戸のポートピアランド国際広場で行われた「全国大太鼓祭り」に出演。雷鳴とどろく大太鼓に、世界各国から訪れた見学者は驚嘆していました。

「大鼓祭り」は全国的に有名な太鼓の保存会九団体が参加し、六月一日から三日までの三日間、一日二回国際広場で競演。北海道の「知床いぶき樽」とともに延べ二

万人の国内外の見学者を魅了し、あまりのすばらしさに思わず賞賛の声がもれていました。

公演が終ると、外人や招待された身寄者はめずらしさのあまり、太鼓に近づいて、試し打ちに興じていました。

綴子大太鼓が箱根の山を越えたのは今回が初めてで、国際色ゆたかなポートピア'81では「世界一の太鼓」という声もきかれました。

国際障害者年 秋田県視覚障害者祭 鷹 巣 大 会

県内に住む視覚障害者がつどい、レクリエーションを通して融和と親睦を深めます。

併せて視覚障害者に対する理解と福祉の向上をはかる機会とします。

主 催 秋田県視覚障害者福祉協会

北秋盲人協会

期 日 7月4日(土)午後5.30～9.30

(開会式、芸能祭) 鷹巣町中央公民館

7月5日(日)午前8.00～午後1.00

(交通安全訓練、パチンコ、ボーリング、中央公園散策)

7月4日午後6.00～8.45まで芸能祭を行いますので、町民の方も多数ご覧になってください



〈完全参加と平等〉

障害者問題は、みんなが自分自身の問題として考えよう。



次代を担う青少年を健全に育成することは、国民的な課題ですが、近年、青少年の非行は急激に増加し、悪質化、多様化するなど、憂慮すべき状況にあります。

総理府では、七月を「青少年を非行からまもる全国強調月間」と定め、関係各省庁、関係団体、地域住民等と連携し、非行防止の徹底を図ります。

月間中の重点施策は……

- ▽国民の非行防止意識の高揚
- ▽青少年の非行化防止
- ▽青少年を取り巻く社会環境の浄化

当町では、七月一日の午前十一時〃車による街頭パレード、午後二時〃鷹巣小学校鼓笛隊によるパレードを行います。

(掲載の写真は、本記事とは関係ありません)

成人記念作文の募集

昭和五十六年度の成人式は、別掲のとおり行うことになりました。

教育委員会では、この機会に成人された皆さんから作文を募集し、若人の建設的な意見を取り入れた新しい町づくりの糧にしたいと考え、左記要項で、成人記念作文を募集することになりました。

●募集要項

▽資格

今年、成人式を迎える男女

▽題

- ①成人になって思うこと
- ②二十歳(ハタチ)の権利
- ③こんな鷹巣町にしたい
- ④職場(サークル等)を通して

▽応募方法

教育委員会(または公民館)へ郵送、または直接お届けください。

▽その他

優秀作に選ばれた方には、薄謝をします。

ての生きがい

⑤私の人生観

▽字数〃四百字詰原稿用紙五枚以内

▽選考〃優秀作を若干名

▽発表

本人へ直接通知すると同時に町広報・新聞に掲載します。また成人式当日、会場で作文を朗読していただきます。

▽締め切り〃八月一日

成人式のご案内

本年度の成人式は、八月十五日鷹巣町中央公民館において行います。

今回成人式を迎える方は、昭和三十五年四月二日から昭和三十六年四月一日までのあいだに生まれた町内居住者となっています。のちほど案内状を差し上げます。

なお、就職、学生等で町外に出ている方でも、参加を希望する方は、家族を通して八月五日まで、住所、氏名、生年月日、世帯主名、続柄を教育委員会社会教育課にご連絡ください。

電話は、二局一―一番、内線二六四となっています。

公民館のくいか

幼児および青少年の家庭教育上の相談に応じ、その健全な育成を図るために、二人のカウンセラー（相談員）が県と、町からそれぞれ委嘱され、すでに活動を開始していますので、ご紹介します。

◆家庭教育カウンセラー

県委嘱 伊藤 紀（49）



今年、三月鷹巣中央小学校を退職されて、四月からこの仕事に従事されています。

▽相談日：月・水・金

学級紹介

脇神若妻学級

（ぬむの会）

「あれどこの嫁つこや」「どこのだべが」、知らない者同志が楽しく語り、仲間を作るために六年前できました。

母親という立場から、子供中心の学習とし、婦人会と共催の盆踊り、老人クラブ、子供会との縄な、テレビの問題等、またクワの持ち方も知らない子供達が畑や花壇作りを親子で行った事は、いつま

▽時間：8時30分～3時30分
▽相談場所：北教育事務所
▽それ以外の曜日は、自宅（新舟見町）電話②一三八七三へ。
【一言】：子育てについて悩みごとは、ございませんか
子どもの成長は、楽しみな反面、悩みの多いのも現実です。家庭内の乱暴、情緒不安、盗癖、身体言語障害、学習不振、一人っ子の扱い、しつけ一般等、家庭教育上のご相談に、可能な限り応じたいと思います。ひとりて悩んでいるのは親自身がノイローゼになります。話し合っているうちに、きっと先が見えてくるはずですよ。どうぞ気軽に、ひと声かけて下さい。

▼家庭教育相談員

町委嘱 武藤タヘ子（55）



今年から、町が初めて委嘱した家庭教育相談員です。

▽相談日：毎週火曜日

▽時間：10時～4時

▽相談場所：鷹巣町中央公民館

【一言】：誰れでも、どんな人でも迷ったり、悩んだりすることはあります。

そんな時、誰かに話したり、相談することで、解決の糸口がひょっこり見つかるものです。私も今迄の経験（教職、中央小退職）を生かし、少しでもお役に立ちたいと思いますので気軽ににお出下さい。



郷土史年表

34

西暦	年号	事項
一九〇二	明治三五	○一月二十三日、青森第五連隊 八甲田山雪中行軍に出発、遭難す。大隊指揮官 神成文吉大尉（本町出身）は二十七日死体となって発見さる ※ 前号一月八日は誤りのため再掲して訂正す ○八月十日、第七回衆議院議員に成田直衛当選 ○十一月、北秋田郡公会堂（鷹巣町）新築落成、二十五日開堂式 ○二月十三日、栄小学校を廃し、太田と摩当に二つの小学校設置 ○三月一日、第八回衆議院議員に成田直衛当選 ○県議會議員に、長岐貞治・高橋宇一郎当選 ○四月一日、鷹巣郵便局と改称 ○郡會議員に、小坂保太郎（栄）相馬友吉（鷹巣）当選 ○四月、栄村基本財産蓄積条令を定める ○六月十八日、七座神社全焼す。 ○十一月、公衆電話開通。 ○四月二十四日、鷹巣小学校に北秋田郡女子准教員、準備場を設置す ○綴子大堤に避難舎新築 ○二月十日、ロシアに対し宣戦布告 ○三月十一日、鷹巣婦人会創立 ○五月、坊沢村で、黒沢山字割沢、稗田沢国有林の毛上分収を願ひ出たが許可ならず ○六月二十六日、鷹巣小学校巡回文庫同窓会図書館の開館式（次号へ続く）
一九〇三	明治三六	
一九〇四	明治三七	



将来は町の農業の担い手

農業後継者対策特別事業を実施している南小学校では、このほど実習畑でスイートコーン、マメまきが行われました。4、5年生 60名は、農業改良普及所と町の指導で畝づくり、肥料まき、播種作業と日頃体験することのない農作業を2時間費やして行いました。

農村から若者が離れていく現在、体験をとおり多くの子供たちが土とともに生きてほしいと思います。

阿仁町を主な舞台に減ゆくマタギの厳しいおきてを、老マタギと少年の愛と苦悩でドラマ化した映画

『マタギ』の最終ロケ、牛が熊にかみ殺されるシーンが、このほど当町の食肉センターで行われました。

映画には町に縁のある大坂志郎、斎藤京子さんと地元から鷹中一年の小川英之くんと長崎仁美さんも出演。鷹巣町では7月18日から31日まで上映されます。

『マタギ』まもなく上映



まだまだ若者にはまけないぞ

6月7日町民ハイキングが行われました。

当日は朝からカラリと晴れあがり、青年から老人まで約30名が参加。9時役場前をスタート、蟹沢遊歩道を経て、めずらしい植物の観察やワラビとりなどで、自然に親しみながら大野台ハイランドまで10.*を歩きと

おしました。額から流れる汗をふき、正午には弁当をおいしそうにほおばっていました。

県歯科医師会では、歯の衛生週間の行事として、6月6日鷹巣町中央公民館保健室で「歯の無料相談所」

を開設しました。

日頃忙しい歯医者さんの奉仕で実現したもので、会場にはムシ歯に悩まされている小学生から大人まで多くの人達がおとずれ、ムシ歯の予防、歯の手入れなど親切な指導を受け、喜ばれていました。

「歯の無料相談所」を開設



豊かさを求めて きびしい現状批判

県教委主催・教育懇談会



能力に応じた 高校教育を

高校教育を

秋田県総合発展計画の中核をなす。豊かな県民性を培う。ために県民の声を聞く教育こん談会が、六月九日、中央公民館で開催された。町からは町民代表二十九名と畠山助役が、県教育庁からは教育長と、各課長がテーブルについていた。

まず、畠山義郎教育長より、この会の趣旨と、本県教育の方針と問題点について説明があり、話し合いにはいった。テーマは「一、心身ともにたくましく健全な児童生徒を育てるために学校教育に何を期待するか」二、魅力のある住みよい地域づくりをするための地域連帯感をどう高めていくか
意見統出、内容も多岐にわたったが、主なものを紹介すると、

▽高校進学九五％という現状から生徒の能力差が大きく、退学や非行の問題が多いと思われるが対策は、▽高校教育課長「事実、友達の氏名を書けない生徒もいる。個人の力に応じた指導をして生徒が学校に喜んだ来れるように、すすめている。▽教育長「高校教員の研修では、小学校の指導技術を学ぶべきだといっている。▽高校入試課目、三教科、五教科は技術軽視にならないか。▽義務教育課長「読み、書き、算の基礎学力は重視しなければいけない。但し内申書では技能教科の成績を他教科の倍に見て評価している。

スポーツは勝つことよりも 練習過程を大切に

▽小学校野球の練習が夜七時までやられているが、ゆきすぎでないか。

また、中学校では、昔の軍隊のように、上級生が下級生をアゴでこき使っている。

▽保健体育課長「スポーツは、勝つことよりも練習過程が重要で、だんだんと遅くまでやらないことが大切である。密度の濃い練習で早く家に帰すことである。過度の練習から骨の異常の病気も出てくるので注意を要する。

中学校の部活動は同好の集まりであるから、民主的であるように指導しなければいけない。

地域連帯感は体験学習で

その他、連帯性を深めるための学校水田や、子供会のタルミコシなど体験談が出され、更に

▽市民大学講座がよかった。▽教師の公共性、倫理性、▽幼児期の躾について、▽学校のゆとり時間のについて、等々活発な意見が出された。

「当町からの出席者」

朝日了回、出川喜英、石田洋子、岩谷ナツ、大川作五郎、河合裕志、神成爲治、金沢吉己、佐藤賢悦、佐藤敏子、相馬瑞郎、武田幹夫、津谷かよ、寺田ヤシ、奈良正人、中川篤三郎、中島政之、中島洋子、野呂満美、三上一清、長谷川真一郎、平塚光雄、藤島徳逸、堀内由蔵、三沢一、三上羽根子、村上清山、山田耕三、山内みつ子

ふるさと 人物伝 ⑤

斎藤伊勢

一六〇二頃—一六七二

江戸時代初期米代川べりに、石ノ巻村、大柳宿村、鷹巣村、孤台村（中岱西方）と、三ノ七軒と小さな集落が点在し、細々と農業を営んでいた。

関ヶ原の戦の後、世は太平の時代に入るが、諸大名は参勤交代等で財政は苦しかった。慶長七年常陸の国から秋田に移された佐竹侯も藩財政を豊かにするため、積極的に新田開発をすすめていた。特に広い原野を持つ北秋田地方は開拓地として有望視された。

大館城代佐竹氏は家老小山縫之丞を鷹巣村に派遣し、斎藤伊勢を村長に任命し、新田開発の大事業に着手させたのは慶安元年（一六四八）のことである。



浄運寺にある斎藤伊勢二百五十回忌供養塔

伊勢は、官より派遣された技術員小山氏と共に、和田喜右衛門、下総の伊藤弥左衛門等の協力を得、村人を指導・管轄し、計画にしたがって工事をすすめた。毎年のごとくやってくる洪水から守るために堤防を築くこと、上流から水をもってくるための水路を掘ること、すべてが鉄で土を堀り、モッコで運ぶ作業は文字どおり、千辛万苦のたたかいであった。原野に水が引かれ田圃ができ、秋には黄金色の稲穂が波打つようになると、村人たちは水難のない台地上に家移し現在の仲町、横町ができた。

やがて、市場が立ち、市日には近郷から多くの人々が集まってきた。神社やお寺も現在地に移され建立された。

伊勢の生年月日は不詳だが寛文十二年四月没と記録され、七十歳前後であろうと伝えられている。当時の松林が今は市街地になり、当時の水路跡に「古関」の地名が残っている。伊勢の屋敷跡仲町には文化二年（一八〇五）に建てられた成田庫之助氏宅が現存している。（資料鷹巣郷土誌）

（中央公民館長 長崎 久）

※ 先回、力士白川徳右衛門の肖像は坊沢の城口健二氏提供でありました。

みんなの広場



しゅんらん

春蘭。早春に花を咲か

せるのでこの名がある。

別名、木フコ。

(理科センター・阿部達雄先生)

過去を

かえりみて

あけぼの町 河田 茂八(82)



私は、昭和四十年四月より国民年金の集金を依頼され、今日まで十六年間、雨の日風の日、日曜祭日となく、病氣、ケガもせず、無事に終えることができたのは、みなさまのご支援のたまものと深く感謝し、厚くお礼申しあげます。

集金当初は、掛金は百円、百五

十円の二段階でしたが、時代の流れは恐しい程で、現在の四千五百円となり加入者も大変だと思えます。しかし、人はどなたも必ず老いの身となるので、将来のためがんばってください。

私はこの十六年間の内で一番感激したことは、ロータリークラブより表彰されたことです。その一節に「八十歳の高齢をいたわりながら、社会のため誠心一途に努力される生涯は、我々クラブにとつてもはたまた地域住民に対しても、明るく生き模範として讃えられます」とあり、この証を載せ、初めて人生の生きがいの無量の感にひたつたしだいです。

人間はすべて人様に感謝されるよう真実で通れば、「天は自ら助

わたしのお母さん

わたしのお母さんは、よく本を買ってくれます。

この前も、「えり子、かばんおいてきなさい。」というので、へやに行ったら、つくえの上に、キューリー夫人の本が、上がっていました。「お母さんありがとう」

広報のしおり

ビールと枝豆

湯上がりに
浴衣、冷えた

ビールとくれば、枝豆がなければ
かつこうがつかないほど、ビール
と枝豆はよく合います。

ビールは、ホップに酔酔いを防

ぐる者を助く」のごとく。また年

齢に応じた仕事は持つべきで、そ

れに感謝の気持ちが一番大事かと思

います。人は一人で生きては行

けません。共に助け、助けられ

つつ誠心込めて努力すれば、必ず

その恩恵にあずかります。人は友

に接し語り合えば、「笑う門には

福来る」のごとく、年齢に関係な

く楽しく生きることができま

す。私は自転車愛好者で、自転車

に乗れば一段と若返つたような気

がします。自転車は、いつでも不

平不満もなく、私の行きたい所へ

運んでくれるので助かります。健

康は何より一番大切なことなので、

出れる限り長寿をまっとうするよ

う祈念し、長い歳月にわたるみな

さまのご厚意に感謝いたします。

いいと思っている本でした。こつ

そり買ってくれたのです。

わたしは、そんなやさしいお母

さんが、大すきです。



藤島 恵理子

原稿募集

みんなの広場は、町民みなさんが登場する欄として、広く活用いただき厚くお礼申しあげます。

「みんなの広場」は、従来自由な題で投稿していただいていたが、広報係では、八月一日号から仮テーマを設定し、投稿をお願いすることになりました。

みなさんのご協力により、ユニークな紙面にしていきたいと思っておりますので、日頃の生活のなかで感じたことや建設的な意見、仕事や家庭で体験したこと、具体的な提言など、みなさんの立場から気軽に投稿してください。お待ちしています。

なお、投稿数が多い場合は、担当者のところで選考させていただきます。また、文章についても校正する場合があります。

【仮テーマ】

8月1日号 夏休みの非行防止

8月15日号 お盆の思い出

9月1日号 祭典の合理化簡素化

9月15日号 敬老にちなんで

10月1日号 読書の秋

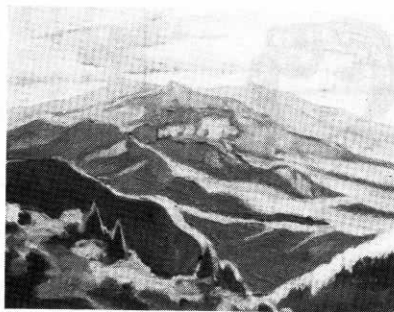
ぐビタミンB類などが豊富で、したがって悪酔い防止という点からのみえれば、さかなを必要としませんが、もちろん量にもよります。ビールは酔いを楽しむより前に、ピリッとしたホップの苦みと、どししの冷たさを味わうものです。それでおつまみはのどの渴きを誘う塩味のものがよく、実のたつぷ

り入った塩ゆでの枝豆が喜ばれるわけですね。くん製やナッツ類、イクラ、タラコなどの魚の卵はもともと塩分があるのでよく合います。野菜も、凝ったドレッシングより、塩かマヨネーズだけの方が、ビールのおいしさをひきたてます。ただし、飲みすぎと塩分のとりすぎにはご注意ください。

10月15日号 スポーツ・文化について
11月1日号 収穫に感謝して
11月15日号 高校生の進学
12月1日号 年の瀬
12月15日号 正月の思い出
1月1日号 2月1日号 3月1日号 子供の卒業
3月15日号 新入生を持つ親
【字数】—七百字以内
【送付先】—鷹巣町役場内・総務課広報係へ。発行日より三週間前に届けてください。



おしらせ



一線美術会委員

九島寮二氏

七月の健康相談

七月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、八日と二十二日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。

また、血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

◇

むし歯予防と家族計画指導は、一日です。

時間は、午前十時から午後三時まで。

対象者は満三歳以上の幼児で、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

◇

妊婦健康相談は、六日と二十日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘

れずにお持ちください。また、今月の母親学級は、妊娠中の日常生活と栄養について。

時間は、午前十時から十一時まで。

※場所は、いずれも鷹巣町中央公民館保健相談室です。

◇

離乳食実習指導は、十六日と十五年十二月生まれとなっています。

受付時間は、午前九時半から十時まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

◇

乳児健康相談は、十六日と十五年三月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時半まで。

◇

三歳児健康診査は、九日と五十年五月、六月生まれとなっています。

受付時間は、午後零時半から一時まで。おいでの時は、母子手帳と問診票を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所で

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦（助産婦）による妊婦訪問を行います。

七月は、▽三日▽沢口・七日市地区▽十日▽栄・高野尻地区▽三十一日▽綴子地区となっています。

税務大学生募集

訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

国税庁では、税務大学校受験を募っています。

これは、国家公務員採用初級試験（税務）に合格し採用され、実務に従事する前に専門教育を受けるため、給与をもらいながら約一年間の研修を受け、卒業と同時に税務職員としての地位が保障され、国税の仕事に従事するというものです。

募集要領は、次のとおりです。▽受験資格▽昭和三十六年四月二日から昭和三十九年四月一日までに生まれた男子▽申し込み期間▽七月八日から七月十七日まで▽試験日▽第一次試験（十月四日）第二次試験（十一月九日から二十八日のうち一日）▽合格発表▽十二月二十二日▽申し込み先▽仙台市本町三三―一 仙台合同庁舎 人事院東北事務局

なお、詳細については大館税務署総務課（電話四二一〇六七）へ。

善意

▽鷹巣社交ダンス教室の方々から、チャリティードンスパークの収益金一七、七〇〇円

▽米代町▽ジョネ・アライ（社長、新井良雄）から、ブラウス、スカート、Tシャツなど計三百八十点（十万円相当）

香典返し

▽大町▽奈良幸恵さんから講師謝礼金の一〇、〇〇〇円
それぞれ社会福祉のために、町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

このほか次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

▽芳志に深く感謝いたします。▽東横町▽花田保男さんから亡父千代三さんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽学校通▽長崎久雄さんから亡父文太郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

▽大堤▽藤島春雄さんから亡母ハルさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽伊勢町▽高橋リエさんから亡夫照雄さんの香典返し
三〇、〇〇〇円

▽与助信▽畠山トシ子さんから亡夫博行さんの香典返し
三〇、〇〇〇円（内、一万円は鷹小ことばの教室へ指定寄付）

▽太平町▽村上源一郎さんから亡母キクさんの香典返し
二〇、〇〇〇円

▽福住町▽河田富美雄さんから亡母サタさんの香典返し
三〇、〇〇〇円
▽南田中▽九島儀博さんから亡母トシさんの香典返し
二〇、〇〇〇円
▽大町▽村井セツエさんから亡父松太郎さんの香典返し
五〇、〇〇〇円

慶弔だより

6月1日～6月15日

誕生おめでとうございます

庄司紘一郎（正章 長男）高野尻
依谷 栄理（陽一 二女）下町
畠山 里美（一夫 長女）藤株
畠山 恵理（栄満 長女）西黒沢
岸部 桂子（隆 長女）向通
戸嶋 誉崇（賢一 長男）上町
湊 健太郎（鉄夫 長男）福住町
武石 雄太（次男 長男）南鷹巣
三沢 真司（司 長男）大堤
奈良田 純（喜也 長女）上町
石田裕美子（幸栄 二女）大町
佐々木和裕（正 三男）南鷹巣
正田 寿子（栄作 二女）前野

二人の前途を祝福いたします

新 林 鉄 美 神奈川県
長 岐 公 七 日 市
小 島 義 晴 横 浜
篠 原 弥 生 大 町
土 濃 塚 広 孝 合 川 町
永 井 幸 子 相 善 町
斉 藤 謙 一 幸 町
佐 々 木 ア キ 子 岩 手 県

おくりやみ申しあげます

村上 キク（77歳） 太平町
藤 嶋 岩 吉（69歳） 街道町
千 葉 勝 利（49歳） 中屋敷
佐 藤 亀 治（67歳） 西旭町
太 田 見 正 二 郎（69歳） 高森岱
佐 藤 敬 吉（79歳） 小 森
相 崎 リ ツ（79歳） 舟 場
藤 島 広 吉（83歳） 仲 町